

テーマ7: 確率的モデル化と統計的推論

<http://www.cs.miyazaki-u.ac.jp/~date/lectures/2006tokuen2/index.html>

1 今日の予定

- 来週おこなう口頭発表の準備.

発表資料作成と, その資料を使ってどう発表するか考え, 発表用のメモを作る. 資料の作り方などは上記の Web ページや Google で L^AT_EX の使い方が書いているページを検索し参考にする. L^AT_EX は奥が深い. それは卒業研究でも使うので, ここでは深入りする必要はない. 思った通り数式や図が表示できない場合は質問してみる.

2 最終日 (5月31日) の予定

- 1人1人が全員の前でプレゼンテーションを行う. プレゼンテーションの形式は, コンピュータを使ってもいいし, 資料を配り黒板を使ってもよい.
- 5分で説明できるよう準備しておく. その後, 質疑応答をおこなう. 一人あたりの時間は合計で8分の予定.
- L^AT_EXなどでプレゼンテーションファイルを作成しコンピュータを使ってプレゼンテーションをする場合, 一台のノートパソコンにファイルをまとめておく必要があるため, 当日の午後12時40分までに date@cs.miyazaki-u.ac.jp までファイルを添付したメールを送ること. なおプレゼンテーション資料は Powerpoint で作成してもよいが, linux 上で作成した eps ファイルの図を linux から windows へ転送するのが面倒くさい.
- 提出物: プレゼンテーションで使った資料, 配布資料, 計算機プログラム. できるかぎり電子ファイルで作成し, メールでも提出すること, 提出期限は11月15日. この期限に間に合わないそうにない場合は, 相談すること.

3 注意

- 明瞭に, 順序よく, わかりやすく話す どうするかよく考える (簡単ではない)
 - 何をやってどういう結果を得たか
 - グラフの縦軸, 横軸, 線が何を意味しているか
 - 重要な事実, もっとも重要な点は何か
- 話す内容を前もって整理しておく.
- 5分という短い時間なので, 充分, 練習しておく
- スライドなら 3,4 枚程度.
- 準備したものを読むのは聞き手がつまらない 評価が低い
- 前の人の説明と同じ, という説明は許されない. その場合でも自分の言葉で説明を試みること.
- 配布する資料がありコピーする必要があるれば, 当日の午後12時20分までに A423 まで1部持参すれば, 全員分のコピーを用意します.
- 発表の仕方が分からない, 発表する内容がない, など, 自分で少し考えてみて解決策がわからない場合は, すぐに TA, 教員に相談すること. 直前だと対応できなくなります.

4 L^AT_EX での資料作成について

まずは以下のページを見ること .

<http://www.cs.miyazaki-u.ac.jp/date/lectures/latex/latexslide.html>

sample.tex

```
\documentclass[a4paper,landscape]{slides}
\usepackage{graphicx,color}
\definecolor{ly}{rgb}{1.0,1.0,0.5}
\title{\color{blue}\Large\bf
\LaTeX でプレゼンテーション\
{\color{black} サンプルファイル}}
\author{\bf 宮崎 太郎}
\date{2006 年 5 月 24 日}
\begin{document}

\begin{slide}
\maketitle
\end{slide}

\begin{slide}
\fcolorbox{red}{ly}{
{\large\bf 発表の仕方}}
\begin{itemize}
\item こんな面白い問題がある{\color{red}!}
\item どうやって解決するか
\item ...
\end{itemize}
\end{slide}
\end{document}
```

sample.tex というファイルを作成した場合 .

```
% platex sample.tex
```

で dvi ファイルができあがる . これ画面で見ると

```
% xdvi -paper a4r sample.dvi
```

とすればよい . -paper a4r は横型にするためには必要 . コンピュータでプレゼンテーションするときは pdf 化したものを使う .

```
% dvi2pdf sample.dvi
```

とすれば pdf ファイルができるので , 確認する . -1 は横型にするためには必要 .

```
% xpdf sample.pdf
```

完成すれば pdf ファイルを , 添付ファイルとしてメール `sympheed` を使いメールで `date@cs.miyazaki-u.ac.jp` まで前もって送る .